


## 平成 29 年度 研究サマリー

|                      |  |   |
|----------------------|--|---|
| 研究会名称                | 保存期腎不全治療研究会  |   |
| 代表者所属                | 医療法人 海の弘毅会 新北九州腎臓クリニック   |   |
| 代表者氏名                | 海津 嘉蔵  |  |
| 研究方法・結果              | <p>1. CKDG3b 以下の進行性 CKD 患者へのチーム医療による治療効果について検討し、進行防止効果があることがわかった。</p> <p>2. CKD 患者 250 名の腎機能検査 3 種類 (eGFRcreat., eGFRcyst., 24hCcr) の相関性を検討し、3 者には相関があるものの、腎機能中等度障害群では、eGFRcreat. が最も低値を示すことがわかった。</p> |   |
| 研究成果 (論文、学会発表、雑誌掲載等) | <p>後藤敦子：シンポジウム 2「CKD チーム医療の新展開」、第 11 回日本 CKD チーム医療研究会、東京、2017.11</p>   |   |